

New Sophia Hospital

ニューソフィアホスピタル

福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号 TEL092(801)0411

No.16
2015.11



病院の理念

私たちは、安全で質の高い、思いやりのある医療を提供するとともに、豊かな人間性を備えた有能な医療人の育成に努めます

病院の基本方針

- 1.患者の皆様を尊重した医療
 - ・温かく思いやりのある医療を提供し、医療倫理の向上をめざします。
- 2.高度医療の提供
 - ・医学、歯学の専門診療科が協力し、総合的で高度な医療を提供します。
- 3.地域医療への貢献
 - ・地域の基幹医療施設として、病診連携の充実を図ります。
- 4.痛みのわかる医療人の育成
 - ・人間性豊かで有能な医療人の育成に努めます。



皮膚科開設

皮膚科教授 古村 南夫
// 助教 伊藤 絵里子

2015年10月1日から皮膚科が開設されました。現在、常勤の皮膚科専門医2名で診療しています。院内の各科外来や地域の医療施設、介護施設などと連携し、皆様のあらゆる皮膚の問題を解決できるように努力していきたいと考えています。

冬が近づき空気が乾燥して、皮膚のかゆみ、掻き傷と湿疹、肌荒れなども増える時期です。繰り返すこのような症状で日頃から困っていませんか？

「市販の塗り薬を塗ってもなかなか治らない」あるいは、「にきびやあざ、しみなど見た目が気になっている」、「“ほくろ”や“いぼ”が大きくなったので皮膚がんではと心配になった」など皮膚に関する様々な悩みや症状について相談と診断・治療を行っています。

皮膚の病気と、口腔（こうくう）粘膜の病気は、人体を外から覆う皮膚と内側から覆う粘膜という点で似ております。本院の特色として口腔医学を全国に先駆けて提唱しており、皮膚病が起こりやすい顔の中心の口では、皮膚と粘膜が唇でつながっていて両方に及ぶこともありますから、歯科を受診された患者さんにも満足度の高い医療を皮膚科として提供できるように配慮しております。

初診の方は平日8時30分～15時まで受付、土曜にも午前中の診察を行っています。また再診の方は原則予約制で17時まで診療が可能です。講義や学会で担当医不在のため休診となることがありますので、お電話であらかじめお問い合わせください。

本院の特色 ～全身を診ることのできる歯科医師の育成～

安心安全な医療をお届けするためには、歯科と医科との連携が大切です。その点、本院は歯科医師と医師との連携が密で、お互いに協力しやすい環境にあります。患者の皆様におかれましてはどうぞお気軽にご相談いただきますようお願い致します。

また、医師と歯科医師の連携のためには、歯科医師にも医学の専門的知識が必要です。そこで本院では全国に先駆けて「口腔医学」を提唱し、歯科学生の医学教育にも力を注いでいます。

安心安全の方程式は **歯科＋医科＝口腔医学**

オーラルくん



歯科医師と 医師との協力の 例として

ストマックくん



- 骨粗鬆症患者の抜歯における整形外科と口腔外科の協力
- 歯周病治療による糖尿病の改善
- 小児のアレルギーにおける小児科と小児歯科の協力
- 蓄膿症における耳鼻咽喉科と口腔外科の協力
- 高齢者の口腔ケアによる肺炎予防
- 舌痛に対する口腔外科、麻酔科、心療内科の協力
- 口臭についての口臭外来と消化器外科の協力
- ドライマウスとドライアイ＝口腔外科と眼科

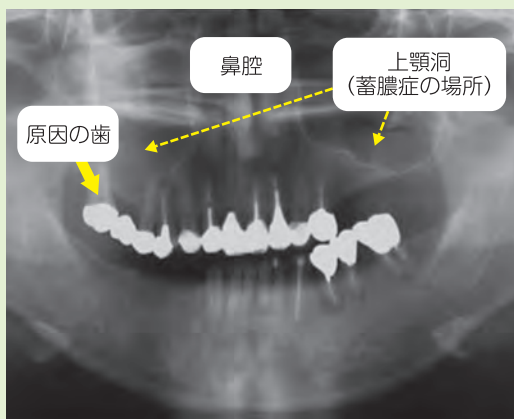
➤ **パート5** 今回は、歯科・医科連携の一例として、蓄膿症における協力をご紹介します。

虫歯が原因で蓄膿症になる恐れがあります!!

口腔外科教授 池邊 哲郎

このエックス線写真を見てください。上アゴの奥歯は、蓄膿症で膿が貯まる場所（上顎洞と呼ばれます）に大変近いことがわかります。つまり虫歯を放置すると、虫歯を通じて細菌が上顎洞内に侵入して蓄膿症になることがあります。この部位の蓄膿症（正式名称:副鼻腔炎）を上顎洞炎と言い、虫歯や歯周病が原因の場合は特に「菌性上顎洞炎」と呼ばれます。

口腔外科で「菌性上顎洞炎」の治療を行います。その際に大切なことは、原因の歯を治療することです。歯の治療だけで「菌性上顎洞炎」は治ってしまうことがあるからです。逆に、歯を治療しないと蓄膿症がすぐに再発してしまいます。慢性化して治らない場合は手術が必要です。耳鼻咽喉科は上顎洞炎を鼻の中から治療しますが、口腔外科



では、原因歯の治療と一緒に、写真のように歯茎を切って手術を行います。その時も出来るだけ原因の歯を残すことを心がけています。

そして、「菌性上顎洞炎」の範囲が別の副鼻腔まで広がっている恐れがあれば、耳鼻咽喉科の先生に相談しますし、耳鼻咽喉科にいら



れた患者さんの副鼻腔炎の原因が歯にありそうであれば、相談を受けます。耳鼻咽喉科と歯科（口腔外科）との連携が大切な病気です。

耳鼻咽喉科でおこなう副鼻腔炎の治療

耳鼻咽喉科准教授 山野 貴史
〃 助教 杉野 赴浩

耳鼻咽喉科があつかう疾患の中でも、特に多い疾患として慢性副鼻腔炎（蓄膿症）があります。風邪を引いた時や引いた後に起こることが多く、主な症状としては色のついた鼻汁、顔面痛、頭痛、痰が喉に流れる後鼻漏や頭重感があります。その他に、嗅覚障害などもみられます。検査は、鼻腔内の観察や副鼻腔X線・CTで重症度をチェックします。アレルギーが合併していることも多く、採血でアレルギーの検査をする場合もあります。治療は、まず抗生剤+去痰薬の薬物療法や局所療法として鼻処置やネブライザーを行います。ほとんどの方はこれで改善します。2-3ヶ月治療しても改善が無い方に関しては、内視鏡下副鼻腔手術を勧めております。モニターを見ながら鼻腔内より行う手術（写真）で、従来の手術よりも術後の顔面の腫脹やしびれなどが少なく、1週間程度の入院で治療可能です。上記の症状でお困りになっている方は、お気軽に受診をさせていただきます。



陶芸部 病院で作品を展示 優秀作品を表彰

当院は、学生陶芸部（大森篤部長）の作品展を10月4日から10月17日の期間、病院のロビーにおいて開催しました。展示されたのは20作品で、優秀作品を患者等の投票により選びました。最優秀作品は4年生の丸山優子さんの作品でした（写真下中央）。後日、病院サービス・マナー向上委員会の池邊哲郎委員長（病院長）から表彰状と記念品が手渡されました（写真上）。

また、10月25日に開催された「田の歯科祭」においても作品を紹介しました。

陶芸部は部員42名。大森部長は「今後もこのような場を設けて患者さんや地域の方々に楽しんでいただきたい」と話していました。



編集
後記

福岡歯科大学の医科歯科総合病院は歯科の治療のみならず医科の治療も行っています。今年の10月から新たに皮膚科が開設されました。本号に皮膚科の紹介を掲載いたしました。さらに、耳鼻咽喉科と口腔外科に共通した疾患で「副鼻腔炎」があります。本号では、「副鼻腔炎」に対する両診療科での治療について紹介して頂きました。また、今年も本学学生陶芸部による作品展を本院で開催しましたので、その様子を掲載いたしました。毎回、この陶芸部の展示会は人気の企画です。

サービス・マナー向上委員会 高橋 裕

患者の皆様への権利

- ① だれもが個人の尊厳を尊重され、良質な医療を公平に安心して受ける権利があります。
- ② 患者には、病気や診療内容について納得できる十分な説明と情報を受ける権利があります。
- ③ 患者には、十分な説明と情報提供を受けた上で治療方法などを自らの意思で選択・決定する権利があります。
- ④ 患者には、診療における個人情報の秘密が守られ、プライバシーが保護される権利があります。
- ⑤ 患者には、ご自身の診療録の開示を求める権利があります。

患者の皆様へのお願い

- ① 良質な医療の提供をうけるために、ご自身の健康に関する情報を正確に提供してください。
- ② 納得のいく医療の提供を受けるために、医療に関する情報と説明について十分理解できるまで質問してください。
- ③ すべての患者の皆様が等しく適切な医療を受けるために、他の患者や病院職員に支障を与えないよう配慮してください。

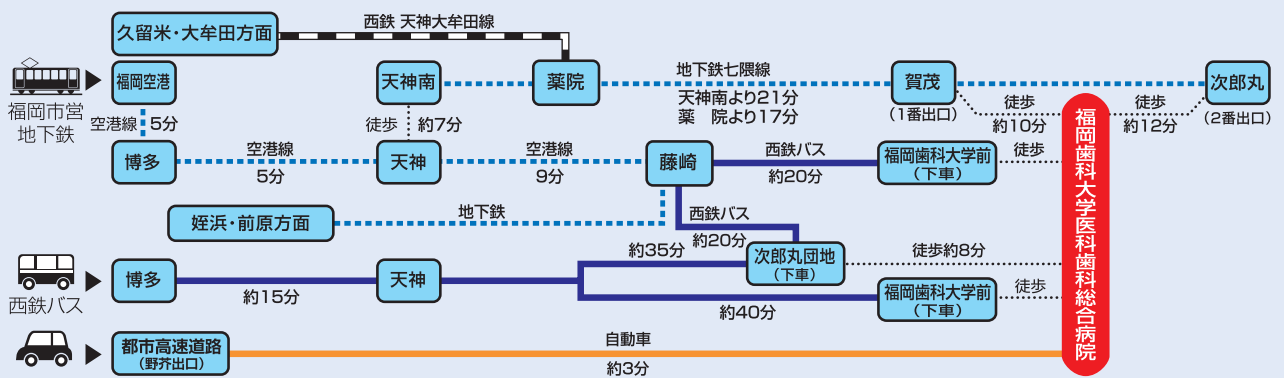
交通のご案内



- 診療時間** 平日: 9:00~18:00 土曜日: 9:00~13:00
- 受付時間** 平日: 8:30~17:00 土曜日: 8:30~11:30
医科の新患・予約外の受付は15:00まで
- 休診日** 日曜日・祝日・年末年始
- 入院患者
面会時間** 平日: 13:00~20:00 休日: 10:00~20:00



主要な経路のご案内



福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号
ホームページアドレス <http://www.fdcnet.ac.jp/hos/>

お問い合わせは
(092) 801-0411 (代)
FAX
(092) 801-0459

ご予約の変更や各診療科へのお問い合わせは(092) 801-0411 (代)にダイヤルし、次の内線番号を教えてください。

総合歯科 127	口腔インプラント科 277	内科・脳血管・循環器・腎臓・糖尿病 203	皮膚科 709
口臭クリニック 127	口腔外科 243	小児科・神経小児科 511	耳鼻咽喉科 140
高齢者歯科 127	口腔顔面美容医療センター/歯科 277	心療内科 137	眼科 210
訪問歯科 347	矯正歯科 344	外科・消化器・腫瘍・乳腺・肛門 205	麻酔科(ペインクリニック) 246
保存(むし歯)・歯周病科 278	小児歯科 242	整形外科 349	放射線診断科 209
補綴(入れ歯)科 289	障害者歯科 223	形成外科・美容外科 211	病棟 251